

【Philippine Resins Industries, Inc.】

塩化ビニル樹脂製造設備の生産能力を増強

～フィリピン国内の需要増に対応した安定供給体制の確立～

東ソーグループの Philippine Resins Industries, Inc. (PRII社) (本社：フィリピン・マカティ市、出資比率：東ソー80%・三菱商事20%)は、この度、塩化ビニル樹脂 (PVC) 製造設備の生産能力増強を決定しました。

フィリピンのPVC需要は、上下水道を中心としたインフラ投資の本格化により、パイプ用途や建築資材向けなどの需要が拡大しており、今後も堅調な成長が見込まれます。現在、同国ではPVC供給能力が不足しており、PRII社は、PVC生産能力を倍増することで、市場の成長を背景とした需要の拡大に対応し、同国における安定供給体制の確立を図ります。

東ソーグループは、本計画の実施により、アジア地域での旺盛な需要の拡大に対応し、今後もビニル・チェーン事業の収益力の強化を図っていきます。

本計画内容は下記の通りです。

記

1. 本計画内容

- | | |
|----------|------------------------|
| (1) 設 備 | PVC製造設備 |
| (2) 生産能力 | 年産11万トン (完工後、年産21万トン) |
| (3) 投資額 | 約42億円 |
| (4) 工 期 | 2017年2月着工、2018年12月完工予定 |
| (5) 商業運転 | 2019年1月予定 |

2. PRII社概要

- | | |
|-----------|----------------------|
| (1) 設 立 | 1994年5月 |
| (2) 所 在 地 | フィリピン マカティ市 (本社) |
| (3) 事業内容 | 塩化ビニル樹脂 (PVC) の製造・販売 |